

4. 薬剤部

1. 活動報告

2019年度調剤業務等実績

- ・処方件数・・・・・・・・・・112.1件（日平均）[前年比 -2.8件]
- ・注射セット件数・・・・・・・・120.5件（日平均）[前年比 -6.3件]
- ・服薬指導件数・・・・・・・・2662件（年間）[前年比 -309件]
- ・抗がん剤調製件数・・・・・・・・587件（年間）[前年比 -120件]

学生実習受け入れ

- ・新潟薬科大学 II期（5月27日～8月11日）・・・・・・・・1名

学会・研修会などへの参加

- ・日本病院薬剤師会 第49回関東ブロック学術大会・・・・・・・・1名
- ・第35回日本環境感染学会総会・学術大会・・・・・・・・1名
- ・第13回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会・・・・・・・・2名
- ・糖尿病を知る集い・・・・・・・・・・・・・・・・1名
- ・第5回日本医薬品安全性学会・・・・・・・・・・・・・・・・1名
- ・第7回日本静脈経腸栄養学会関東甲信越支部学術集会・・・2名
- ・NST専門療法士教育研修会・・・・・・・・・・・・・・・・1名

ICT活動

抗菌薬適正使用支援チーム（AST）開始。AMR対策として患者への抗菌薬使用を適切に管理・支援し、培養結果に基づいた抗菌薬の適正化が見られた。

感染防止対策加算に関わる施設間カンファレンスと毎週金曜日ICTカンファレンスで抗菌薬使用状況について把握・報告し、抗菌薬適正使用に貢献。

院内研修会「抗菌薬の薬理を学ぼうTDMやPK/PDを知っていますか？」を開催。

糖尿病教育入院

教育入院期間中「お薬について」の講義を一コマ行い、「個別の薬剤管理指導」を実施。

薬剤適正使用を支援します。

糖尿病センタースタッフ会議にて学習会を行った。

リスクマネジメント

新人職員研修会での広報・講習会の開催などで麻薬関連の事故の抑制・発生時の正しい対処方法を周知した。

配薬車セットの際のインシデントが複数発生しており、薬剤師・看護師それぞれの目線で独立した確認作業を行うように努めていく必要がある。

NST活動

対象患者の点滴・内服薬の動向を確認し、NST回診で情報提供・改善策の提案を行った。

NST学習会で『薬と栄養』について情報提供を行った。

心不全チーム

隔週開催の心不全カンファレンスに参加し情報共有を行い、薬剤管理指導を行いました。

また、隔月開催の心不全学習会に参加、職員向けに講師を務めた。

2. 研究業績

論文・著書

学会発表

1. 持田知志. SGLT2阻害薬が投与中止となるリスク因子の検討. 第5回日本医薬品安全性学会学術大会 (2019/7/27-28, 東京)
2. 持田知志. 中等度以上の腎障害患者におけるSGLT2阻害薬の有用性に関する検討. 第13回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会 (2019/11/16, 熊本)
3. 平島麻由美. 心不全合併のCKD患者におけるループ利尿薬に関する検討. 第13回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会 (2019/11/16-17, 熊本)

講演

1. 持田知志. 退院後の適切な服薬支援に向けて. 第28回にいがた臨床研究会 (2019/11/28, 新潟)
2. 持田知志. 日本腎臓病薬物療法学会2019のトピックス～糖尿病領域～. 第8回トキメキ腎と薬剤研究セミナー (2020/1/18, 新潟)

その他

NST専門療法士 1名